横浜市会議員（西区選出）　立憲民主党・無所属フォーラム横浜市会議員団市政報告西区版　2021年１月27日号

おぎわら たかひろ 隆宏 市政報告

OGIWARA REPORT
YOKOHAMA CITY COUNCIL

民主主義の危機

IR カジノ住民投票条例案

19万3,193筆の市民の思いを横浜市会が否決 林市長も必要性を否定

昨年12月23日に、19万3,193筆の有効署名とともに提出された「カジノの是非を決める住民投票」の直接請求を受け、地方自治法にのっとり、年明けすぐ横浜市会では臨時会が開かれました。この臨時会の開会にあたり、私ども立憲民主党会派は請求代表者の意見陳述にあたり①本会議場で実施①市長も直接陳述を聞く②86名の全市議が聞く③質疑を行う④陳述時間は1時間、等を市会運営委員会に提案しましたが自公系会派が受け入れず、陳述は30分、11名の委員会での取り扱いとなってしまいました。そして、横浜市会はこの臨時会で住民投票条例案を否決してしまいました。

なぜ、市長と市会は市民の声を聞こうとしないのか

初日の1月6日本会議にて、林文子市長への質問が行われ、立憲民主党会派からは荻原隆宏が登壇しました。主に条例案に付された市長意見に対して、私ども会派に与えられた持ち時間47分間で計73問の質問を行いました。「意義を見出しがたい」「議会の議論を棚上げにする」との住民投票を全面的に否定する市長意見は到底容認できるものではなく、撤回すべきと質しましたが、市長は、議会と市長との代表民主制が健全にに機能しているから住民投票は必要ないと、約19万筆の市民の声は市政に関係ないと言わんばかりの答弁に終始しました。「議会と市長に市民の声が届いていない」と多くの市民が感じているからこそ、今回の直接請求がなされたわけです。市長が市民の声を聞こうとしない事態は、まさに民主主義の危機と言うべきです。

本会議場にて林市長に質問する荻原隆宏

ogi@ogiwara-takahiro.com

わずか3日間の審議、わずか30分の意見陳述

1月7日は政策・総務・財政委員会が開かれ、請求代表者のうち3名が10分ずつ、計30分間の意見陳述を行いました。本来であれば、もっと陳述時間を多く確保するべきでしたが、これも自公系会派により少ない時間となってしまいました。意見陳述者である大川隆司弁護士は「代表民主制が機能しているという市長意見には耳を疑った。」横浜港ハーバーリゾート協会の水上裕之氏は藤木幸夫会長の代理として「山下ふ頭に博打場・カジノは作らせません。重ねて言います。絶対に博打場は作らせません。作ろうとしたら体を張って阻止します。」と述べました。最後に、藤田みちる氏（カジノの是非を決める横浜市民の会共同代表）が「カジノの町で暮らしたいのか市民に聞いて欲しい。横浜に暮らす市民の思いを聞く機会を作りましょう。」と委員会に訴えました。

そして自公系会派が住民投票条例案を否決

しかし、意見陳述、議員間討議、行政への質疑ののちに行われた委員会採決において、自民系4公明2の計6名が反対、立憲系2共産1無所属1の計4名が賛成となり、カジノの是非を決める住民投票条例案は否決されてしまいました。翌日の本会議においても、自民系35公明16の計51名が反対、立憲系20共産9無所属5の計34名が賛成し、19万3,193筆の署名とともに市民によって発議された住民投票条例案は横浜市会の過半数勢力である自公系会派によって否決されてしまいました。

カジノ誘致阻止、市民とともに

コロナ禍の様々な制約があるなかで、多くの横浜市民の熱意と誠意によって、法が必要と定める3倍以上の19万3,193筆もの署名が集められ、地方自治法の認める制度によって市民により直接に請求された住民投票条例案を議会が否決する正当な理由は、一切どこにもありません。横浜に暮らす市民自身の手で公正公平にカジノ誘致の賛否を決することを否定しては、地方自治の放棄にすらつながります。計画が出来ていない今判断すべきでないと住民投票反対派市議は主張しますが、IR整備法によってカジノの形態や規制の大枠は既に決まっています。世界最大級のIRを維持するために、カジノは莫大な利益を上げる必要に迫られ、その犠牲になるのは横浜市民、日本国民です。カジノはすでに斜陽産業であり、コロナ禍によってさらに衰退しています。横浜にカジノは要りません。市民による市民のための政治を横浜に取り戻すため引き続き全力でIRカジノ誘致阻止に向けて活動して参ります。

荻原隆宏
（おぎわらたかひろ）
1970年生 独・仏・英・アルジェリア・日本の5ヶ国で育つ。立教英国学院卒 早大文卒 会社員 衆/参議院議員秘書 知的障がい者入所施設非常勤職員等を経て、現在横浜市会議員3期目。立憲民主党所属。初級障がい者スポーツ指導員。

1月6日おぎわら隆宏市長への質問録画配信（市会ホームページ）

おぎわら隆宏ホームページ

お問い合わせは
おぎわら隆宏政務活動事務所 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1丁目100番地 TEL 045-334-7213 FAX 045-334-7214
ogi@ogiwara-takahiro.com